様式２

**2019年度「がん患者支援などの事業」実行団体事業計画書**

**1申請事業により解決したい課題、事業の目標および内容**

|  |
| --- |
| **１-1解決しようとする課題（社会的ニーズ）および中長期的事業目標（中長期アウトカム）**  ※アウトカム＝結果、成果 |
| ※現状認識、地域・分野等を分かりやすく示してください。また、「優先的に解決すべき社会の諸課題」に該当する場合はその旨を記載してください。）  ■中長期的な事業目標（最終ゴールのイメージ） |
| **1-２　原因分析と解決方法** |
| ※1.1.で記載した課題の原因分析とその解決策の検討。1.3.の事業内容につながる因果関係を示してください。 |
| **1-3　事業の成果目標と内容**　※別紙エクセルシート |
| **1-4　事業実施スケジュール**※別紙エクセルシート |
| **1-5　支援の出口の設定・行程（持続可能性**） |
| ※事業期間終了後に何を実施するかを記載して下さい。事業の自走化、仕組みの構築、制度化など。 |

**２　社会的インパクト評価の実施時期および評価の方法について**

|  |
| --- |
| ※社会的インパクト：当該事業によってもたらされる支援対象者、及び支援対象者を取り巻く関係者や社会にとっての変化、効果、価値、便益、改善（短期・長期）。  ※必要に応じて以下の段階に沿って記載して下さい。  ①事前評価：事業前に必要性、妥当性を判断するため。②中間評価：事業の進捗状況と予算・人材・方法など見直しの検討を行うため。③事後評価：事業の成果の達成状況や事業の妥当性を検証するため。 |

**3　進捗管理、リスク管理**

|  |
| --- |
| 3-1　進捗管理 |
| ※事業開始から終了までの6カ月ごとに自己評価の結果の点検・検証を加味したスケジュールと管理体制を記載して下さい。 |
| 3-2　リスク管理 |
| ※助成額が想定と異なる、活用が適正に実施することができない、体制が整わない、実施に当たるトラブルなど、リスクを特定し、どのように管理を図るのかを記載ください。 |

**４　実施体制と従事者の役割**

|  |
| --- |
| ※不正行為、利益相反などを管理するためのガバナンス・コンプライアンス体制、効率的、効果的に実施するための事業体制、外部人材を活用する場合の目的、役割、配置など |

**5　広報戦略および連携・対話戦略**

|  |
| --- |
| ※成果を多様な広報媒体に発信するための広報戦略。具体的な実施内容、ターゲット、手段、期待される効果など。他のセクター、団体、企業への参画、多様な関係者との対話など、それぞれを推進する連携・対話の戦略 |

**6　関連する主な実績**

|  |
| --- |
| ※事業の対象となりうる公益活動に向けての調査研究実施の有無。他のセクター、団体、企業などとの連携の実績や事業事例などがあれば記載して下さい。 |